平成 31 年 1 月 24 日

美濃市地域公共交通会議　委員　様

美濃市地域公共交通会議
会長　　武　藤　鉄　弘

平成 30 年度第 2 回美濃市地域公共交通会議（書面表決）の
結果について（報告）

時下、貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

先般行いました、書面表決による平成 30 年度第 2 回美濃市地域公共交通会議の結果につきまして、下記のとおりご報告いたします。

なお、委員の皆様には、大変お忙しい中ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。今後とも、当会議の運営につきまして、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

協議事項

〇生活交通確保維持改善計画の事業評価について　　承認する

内訳：承認する（２１名）、承認しない（０名）、欠席（０名）

※別紙に協議事項についてのご意見と回答を掲載しております。

美濃市地域公共交通会議事務局
美濃市役所 総務部 総合政策課
企画政策係　　春田・神山
〒501-3792　岐阜県美濃市 1350 番地
tel:0575-33-1122(342) fax:0575-35-2059
e-mail：sougouseisaku_220@city.mino.lg.jp

別紙

ご意見	（別添１）様式について 「今後の改善」において若い世代へ PR する具体的な方法を明記すること
回　答	30 年度の広報誌を利用した PR では市内移動の「のり愛くん」の紹介が中心となっていたが、次回は鉄道や幹線系統など紹介し、若者の需要が期待できる市外移動を含めた公共交通機関全体の PR を行う旨、追記いたしました。

ご意見	（中部様式１）6 頁下段 広報誌＋αで具体的な周知方法を記載すること
回　答	広報誌での PR に加え、自治会や各地区で開催される集会や会合へ出向き、「のり愛くん」利用説明会を実施することで周知を図る旨、追記いたしました。

ご意見	幹線系統についても状況や利用促進策を記載すること
回　答	平成 30 年 4 月から高速名古屋線を利用して中学・高校・大学・専修学校に通う学生を対象とした通学定期補助制度を創設しました。 また、次回広報誌を利用した利用促進を行う際には、幹線系統を中心とした市外移動の方法など紹介し、公共交通全体の PR を行う旨を追記いたしました。

その他	（中部様式２） 「直近の第三者評価の活用・対応状況」について、平成 28 年の第三者評価委員会での評価に対する対応から、平成 29 年度の 2 次評価に対する対応に変更いたしました。